

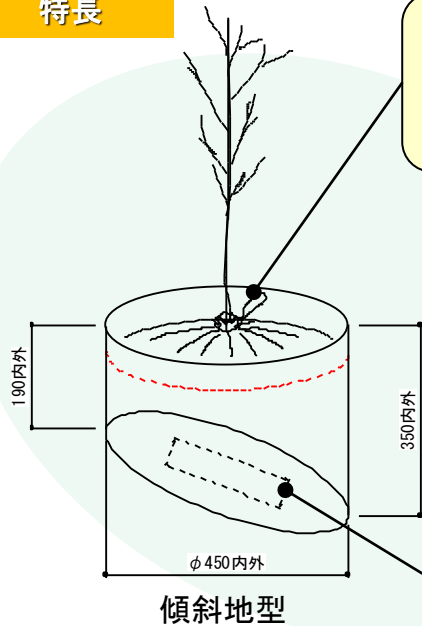
EG 植栽 パック

～ SP-NC40 (苗木H1.5m対応 傾斜地型) ～

従来品のEG植栽パックは、適応樹高規格 H0.6m以下 (支柱を併用する場合は H1.0m以下)の製品ですが、「もっと大きい規格の苗木を植えたい」とのご要望から、H1.5mの苗に対応できるタイプを製品化しました。

特長

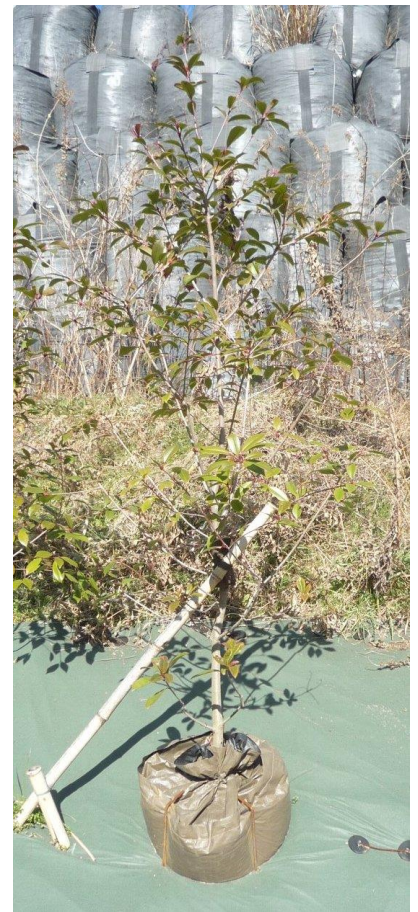
植付け部は麻紐で閉口。
根元からの雑草発生を防ぎます。
苗木の生長とともに麻紐が分解して口が開きます。



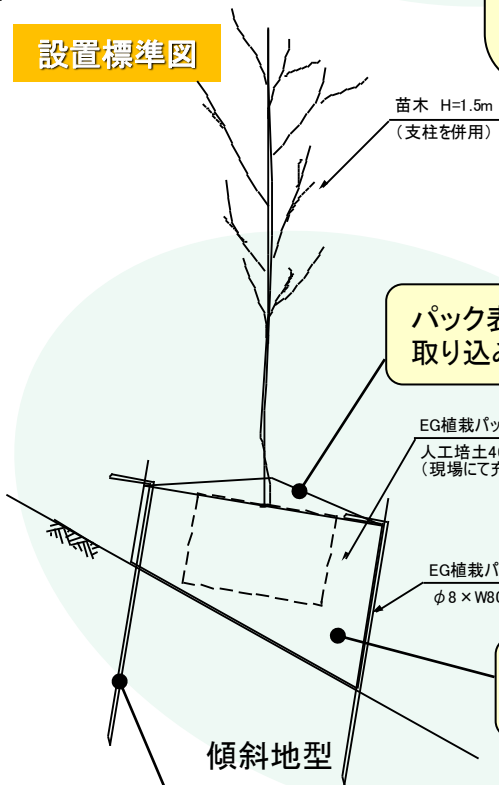
生分解性シート



パックの底面は、従来品と同様に生分解性シートを縫合。
苗木の生長に伴って、根系が外部に発達し、元地盤に活着することで永続的な緑化が図れます。



設置標準図



パック表面に降った雨水は、内部に取り込みやすい構造となっています。

EG植栽パック(特注) SP-N40
人工培土40リットル・固形肥料
(現場にて充填)

EG植栽パック固定L型アンカーピン
φ8×W80×L500mm 3本/箇所

植付け時に保水性に富んだ専用の複合人工土壌を40リットル充填します。

L型アンカーピン3本で固定します。



EG植栽パック SP-NC40 (苗木H1.5m対応 傾斜地型) 施工手順



1. 植栽パック設置面を整地します。
2. 向きを確認します。袋を立ててみて、縦に縫い目のある浅いほうがのり肩側です。
3. パック内へ苗木の根鉢を入れ、複合人工土壌(肥料入り)40リットルを充填しながら植付けます。
4. L型アンカーピン(φ8×L500mm) 3本で仮固定します。
(のり肩側1本、のり尻側2本)
※傾斜が急な場合は、L500mmよりも長いアンカーをご使用願います。
5. 水を10リットル程度入れて水極めします。水を大量に入れると形状が保持できなくなりますのでご注意ください。
6. 支柱を設置し、苗木を安定化させます。(支柱は、竹一本支柱が使われるケースが多いです。)
7. 植付け部の麻紐を縛って口をふさぎ、パック内からの雑草発生を抑制します。
8. L型アンカーピンをしっかりと打込んで完了。



SP-NC40 製品仕様

設置時寸法 外径：約φ450mm

高さ：のり肩側 190mm、のり尻側 350mm

袋材質 外装：耐候性ポリエチレンシート
(茶色、一部生分解性シート)

紐(植付け部)：麻

培土：複合人工土壌40ℓ
(ポリ袋入・長期緩効性固形肥料入り)

固定ピン：L型アンカーピン φ8mm L=500mm
(本体1袋当たり3本必要)

適応場所：盛土のり面等の緩傾斜地

適応樹高規格：H=1.5m以下
(別途、支柱をご用意願います。)

※製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。
※製品に、苗木及び支柱は含まれておりません。
※本製品は、傾斜地(勾配1:1.8程度)に対応した規格です。
その他の規格でも、製作可能です。

Ver.1.1